



五十嵐代表理事専務から祈願米を受け取る古川さん(右)

合格祈願米で受験生を激励

J A会津よつば合格祈願米贈呈式

町内の中学校3年生への「合格祈願米」贈呈式は12月8日、町役場で行われ、J A会津よつばの五十嵐孝夫代表理事専務が各中学校の代表者へ合格祈願米を手渡しました。この米は、会津若松第六中学校の生徒が手植えし、収穫後に会津美里町の文殊院清龍寺で合格祈願されたものです。生徒を代表して猪苗代中3年の古川凌万^{りょう ま}さんが「受験に向けて精いっぱい頑張ります」と決意の言葉を述べました。

シーズン中の安全を祈願

猪苗代スキー場で安全祈願祭

猪苗代スキー場の安全祈願祭は12月1日、同スキー場のISKで行われました。祈願祭には町内の関係団体やスキー場関係者ら約80人が出席し、シーズン中の安全を願いました。猪苗代スキー場組合の山口幸雄理事長は「2年目となる『冬の花火大会』を1月14日、2月11日に開催する予定。震災後の猪苗代スキー場の入込者数は微増にとどまっており、県、町と連携し、さらなる誘客を図りたい」とあいさつを述べました。



シーズン中の安全を祈願する関係者

食事に学ぶ勝てるカラダづくり

「勝ち飯」講習会を開催

猪苗代小スポーツ少年団主催による「勝ち飯」栄養講習会は11月23日、学びいなかで開かれ、町内の小中高生、保護者ら約70名が参加しました。味の素スポーツニュートリション部の黒澤尚哉さんを講師に迎え、練習時や練習当日の上手な食事の取り方など、「勝てるカラダ」をつくるための栄養学を学びました。参加者は、試合や練習での持久力の強化や、効果的な疲労回復方法などについて、熱心にメモを取っていました。



食事とスポーツの関係について講演する黒澤さん(左奥)

籠倉アキノさんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

11月24日に100歳の誕生日を迎えた籠倉アキノさん(田子沼)への賀寿贈呈式は同日、多生苑で行われ、家族らが長寿を祝いました。角田祐喜男会津保健福祉事務所健康福祉部長、前後公町長が賀寿や記念品を贈呈。続いて孫の遠藤武史さんらが花束を手渡しました。アキノさんの長寿の秘訣は体を動かすことが好きで長年畑仕事をしていたこと。また、食べ物に好き嫌いがなく、なんでもよく食べることだそうです。



前後町長から賀寿を受ける籠倉さん



白虎隊の剣舞を披露するさくら組の園児

子どもたちが練習の成果を披露

各こども園と保育所で保育発表会

11月から12月にかけて、町内の各こども園と保育所で保育発表会が開かれました。このうち、さくらこども園の保育発表会は11月26日に同園で開かれ、子どもたちが日ごろの練習の成果を発表しました。年長のさくら組の子どもたちは、毎年恒例の白虎隊の剣舞を披露。他にも歌やダンス、演劇など、ステージ上で真剣に取り組む子どもたちの姿に、会場に訪れた保護者らから盛んな拍手が送られました。

優れた作品を表彰

高齢者作品展表彰式

平成28年度高齢者作品展表彰式は12月2日、町役場で行われました。作品展には、個人29人と9施設から合計82作品の応募があり、審査の結果、大桃新さん(樋ノ口)の折り紙人形が最優秀賞に、五十嵐恵美子さん(旭町)の手カゴが優秀賞に輝きました。応募作品は、10月29、30の両日、学びいなまつりで展示され、来場者の目を楽しませました。表彰式では、受賞者に賞状などが贈られ、受賞をたたえました。



前後町長から表彰状を受ける大桃さん



美しいハーモニーを響かせる猪苗代吹奏楽団メンバーら

美しいハーモニー響く

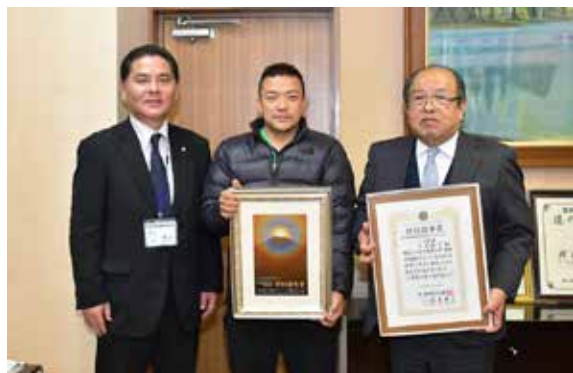
2016 いなわしろ音楽祭

「2016 いなわしろ音楽祭・東日本大震災復興支援音楽祭」は12月10日、学びいなかで開かれました。音楽祭には主催の猪苗代吹奏楽団のほか、福島県ばんだい荘あおば和太鼓の会、猪苗代中3年1組、猪苗代高校吹奏楽部が参加。さらに町外からは郡山吹奏楽団や東京都の中野坂上ウインドオーケストラのメンバーなども参加し、美しいハーモニーを響かせました。フィナーレでは、千里小1年生が白虎隊の剣舞を披露し、会場を盛り上げました。

優れた生産技術を証明

米・食味分析鑑定コンクール国際大会で特別優秀賞

第18回米・食味分析鑑定コンクール国際大会は12月3、4の両日、熊本県菊池市で開かれ、土屋睦彦さん(百日貫)が出品した米(品種：ゆうだい21)が若手農業経営者男性部門で特別優秀賞を受賞しました。土屋さんは12月8日、町役場を訪れ、大川原久夫副町長に受賞を報告。「猪苗代町でも世界に通用する米を生産することが証明できた。町内の農家が一丸となって、さらなる販売促進とブランド化に努めたい」と話しました。



受賞を報告した土屋さん(中央)